

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	総合医学演習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	講義室
担 当 教 員	北田 覚	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1年次に学習した解剖学、生理学、東洋医学概論、経絡経穴概論の復習をし、国家試験に必要な知識を身につける。 行動目標:国家試験過去問題において90%以上の正答を得られる。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験80%、課題および小テスト20%で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
解剖学、生理学、東洋医学概論、経絡経穴概論						
《授業外における学習方法》						
国家試験過去問題を自ら実施する。 授業内で実施した過去問題の不明点を調べる、聞く。						
《履修に当たっての留意点》						
学習の質は量が生みます。とにかく学習量をこなせる学習体力をつけることが最優先です。今から少しずつ体力を高めていきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	出題された過去問題で50%以上の正答を得る	教科書、プリント	1年次の復習をしておく	
		各コマに おける 授業予定	解剖学・生理学①			
第2回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	出題された過去問題で50%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度して おく、1年次の復習をし ておく	
		各コマに おける 授業予定	東洋医学概論・経絡経穴概論①			
第3回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	出題された過去問題で60%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度して おく、1年次の復習をし ておく	
		各コマに おける 授業予定	解剖学・生理学②			
第4回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	出題された過去問題で60%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度して おく、1年次の復習をし ておく	
		各コマに おける 授業予定	東洋医学概論・経絡経穴概論②			
第5回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	出題された過去問題で60%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度して おく、1年次の復習をし ておく	
		各コマに おける 授業予定	解剖学・生理学③			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で60%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	東洋医学概論・経絡経穴概論③		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で70%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	解剖学・生理学④		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で70%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	東洋医学概論・経絡経穴概論④		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で70%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	解剖学・生理学⑤		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で70%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	東洋医学概論・経絡経穴概論⑤		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で80%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	解剖学・生理学・東洋医学概論・経絡経穴概論①		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で80%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	解剖学・生理学・東洋医学概論・経絡経穴概論②		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で80%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	解剖学・生理学・東洋医学概論・経絡経穴概論③		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で80%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回の問題を再度しておく、1年次の復習しておく
		各コマにおける授業予定	解剖学・生理学・東洋医学概論・経絡経穴概論④		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出題された過去問題で90%以上の正答を得る	教科書、プリント	前回までの問題を全て見直しておく
		各コマにおける授業予定	まとめ演習		